

広範囲かつ詳細、高精度な測深を実現。

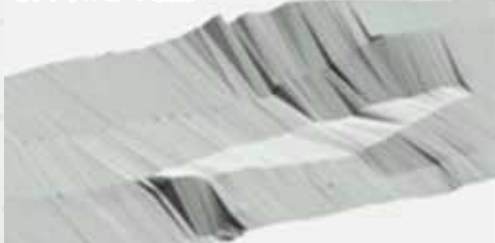
ナローマルチビーム測深 3次元データサービス

3次元点群データのため、視覚的に地形地物の判別がしやすく、より詳細な水中地形のデータを取得することで、精度の高い解析や設計に活用することができます。

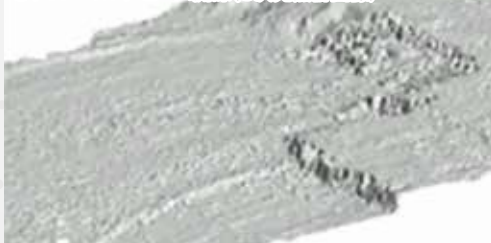
Narrow Multi Beam FGEX Service

シングルビームと比べデータ取得領域が広範囲、詳細、高精度な水中地形の取得が可能！

●シングルビーム測深



●ナローマルチビーム測深(3次元点群画像)



3次元点群データのため、視覚的に地形地物の判別がしやすく、より詳細な水中地形のデータを取得することができ、精度の高い解析や設計に活用することができます。

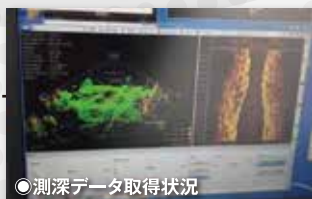
栈橋の下や防波堤の際など船での侵入が困難な領域や、いままでのシングルビーム測深では不可能な領域でも、ソナーの角度を傾けてデータ取得ができます。



●ソナーヘッド傾け
アタッチメント

GNSS測量機を使用し広大な海上において1m以内の精度で海上位置の測位が可能です。

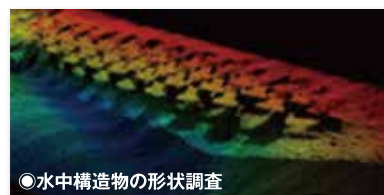
動揺センサを搭載することにより、航行中の動揺を3次元的に感知し軽減します。



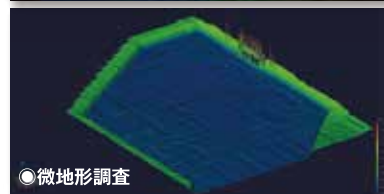
●測深データ取得状況

測深に幅(スワス幅)があり、広範囲のデータ取得により現場の作業時間の大幅な削減ができます。

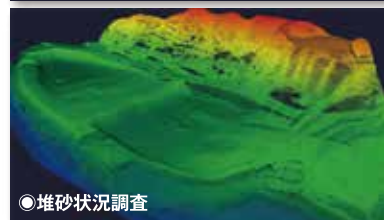
多様な場面に対応する、ナローマルチビーム測深。



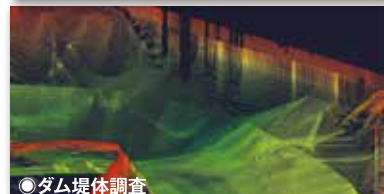
●水中構造物の形状調査



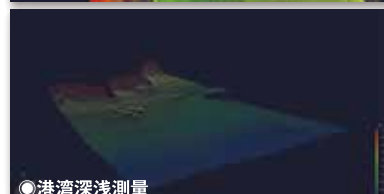
●微地形調査



●堆砂状況調査



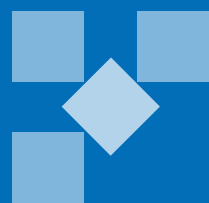
●ダム堤体調査



●港湾深浅測量

その他

●漁礁施工状況調査
●漁場調査



Narrow Multi Beam

FGEX Service

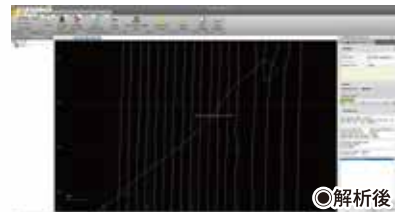
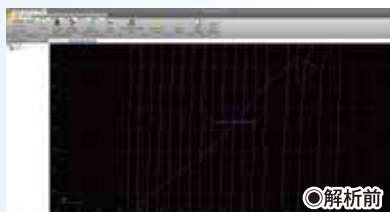
ナローマルチビーム測深 3次元データサービス



弊社独自の解析技術で、高精度の成果作成が可能！

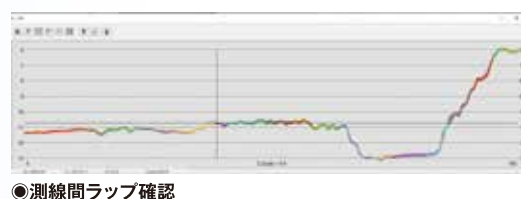
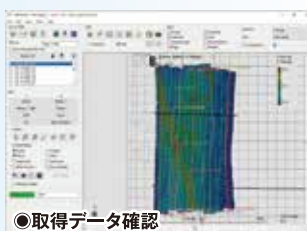
Point 1 ● 後処理解析により 精度の大幅な向上

後処理解析ソフトにより数cm単位での位置情報の補正や、動揺センサの補正値を再計算することで、精度を大幅に向上させることができます。



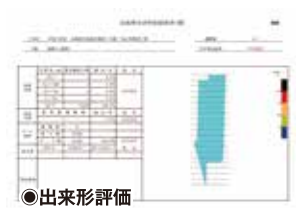
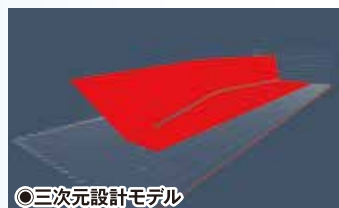
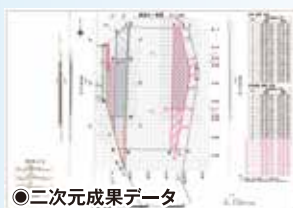
Point 2 ● データのラップ率を 100%で測深するよう計画

測深エリアにおいて測線間のラップ率を100%にすることで、より正確な水中地形を取得する。



Point 3 ● ICT施工対応可能

ICT浚渫工における出来形調査対応実績があるため、浚渫工における出来形管理要領に基づいた出来形管理に対応できる。



Point 4 ● ドローンや 地上型レーザスキャナと結合可能

3次元データであるためドローンや地上型レーザスキャナで取得したデータの結合が可能ですので、港湾や河川において視覚的に状況が判別しやすい資料の作成が可能です。



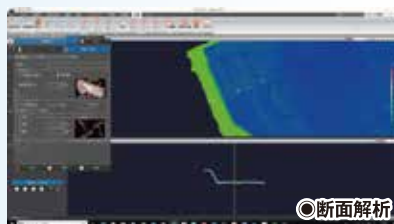
Point 5 ● ALBや無人ラジコンボートの併用で 浅瀬の測深も可能

ALB (Airborne Laser Bathymetry) や無人ラジコンボートと併用することで作業船や人が立ち入れない浅瀬や急流などの水域の調査が可能です。



Point 6 ● 各種解析ソフトにより多様な 解析、成果作成が可能です。

弊社所有の解析ソフトにより平面図や断面図などの図面の作成から土量算出などの高精度な3次元解析ができます。



○お問い合わせは

復建調査設計株式会社

空間情報部 情報技術課 担当／

〒732-0052 広島県広島市東区光町 2-10-11

TEL.082-506-1836 FAX.082-506-1895

<https://www.fukken.co.jp/>

(2020.6)